

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372000980
事業所名	グループホーム青葉の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 地域の校区の運動会や行事に利用者と参加している。地域の親水公園や回転ずしなどに外出する機会を作り地域交流に努めている。大正琴のボランティアの人とは顔馴染みとなり利用者は楽しみに待っている。今後、校区の文化祭に利用者の作品を提出する働きかけを行っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 年6回開催している。会議は行事報告、意見交換である。今年度は老人クラブ(ふれあいクラブ)会長の出席もあり、合唱などで事業所に来てもらえるように働きかけている。他に町内会長より地域の防災の話などの情報提供があり、運営に反映できるように努めている。利用者家族の出席もあり、その際に家族からの要望も聞いている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 市役所介護保険課担当に利用者のマイナンバー制度の件で、相談し助言を貰っている。市主催の事業者連絡会に出席し多職種の事業所と交流している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 家族とは運営推進会議の参加や、ケアプラン作成時など日頃から連絡を取り合っており、良好な関係を築いている。要望などは職員間で話し合い改善して家族に報告している。毎月、日頃の様子がわかる「やまびこ新聞」を家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				